

# 令和5年度 第3回学校運営協議会 議事録

実施日時	令和6年3月6日(水) 14:00~15:30
出席者	<p>学校運営協議会委員 3名</p> <p>教職員 11名</p>
<p>議事</p> <p>質問・意見・要望、回答等</p>	<p>(1) 学校長挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ICT 利活用授業研究推進校」の取り組みとして、1～3学年全生徒が iPad/Chromebook を所持し、活用する段階にまで到達。また、「リーディング DX スクール事業の生成 AI パイロット校」として、日本全国からパイロット校が集まる発表会において、神奈川県として発表した。また、「高等学校 DX 加速化推進事業」にエントリーし、来年度から新たな取り組みも始めていきたい。</li> </ul> <p>(2) 令和5年度の本校の取り組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 総務 <ul style="list-style-type: none"> <li>・PTA との相互協力体制を取るための月1回の役員会等で Zoom 併用の会議を実施した。</li> <li>・校内に必要な備品を整理した。</li> </ul> </li> <li>○ 教務 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新教育課程に関わる、新しい事項を検討・準備を行った。</li> <li>・ICT 利活用授業研究推進校として「ロイロノート」や「Classroom」の運用と整理、管理を行った。</li> <li>・ペーパーレスの実施。</li> <li>・職員の ICT スキルの向上をはかるため、ICT 研修会を1年間通じて定期的に実施した。</li> </ul> </li> <li>○ 生活 <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒指導の現状</li> <li>・SNS を使った誹謗中傷等などが見受けられたため、警察などと協力して安全教室等を実施した。</li> <li>・1日1回、教育相談コーディネーターや SC (スクールカウンセラー)、SSW (スクールソーシャルワーカー) と連携を取り、より深く生徒と向き合った。</li> <li>・今後は地域・警察・児童相談所とより連携して問題行動を減らしていきたい。</li> </ul> </li> <li>○ 活動支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・来年度以降も部活動の加入率向上に向けて、新入生歓迎会や部活動体験を通してアピールしていく。</li> <li>・昨年度は耐震工事の関係で体育祭や文化祭が本校で行えなかったが、今年度は体育祭を本校のグラウンドで実施した。</li> </ul> </li> <li>○ 進路 <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年の卒業生の進路決定状況：明治学院大学・國學院大学など大学進学が 123 名。短期大学進学が 14 名。専門学校進学が 90 名。就職 13 名 (3月6日現在)</li> <li>・去年に比べると大学・短大進学が減り、専門学校に進学・就職率が増加した。</li> <li>・本校生徒は学校推薦型・指定校で明確な理由がないが進学する生徒が多い。</li> <li>・昨今の学校の募集内容に対応できるよう、校内基準を見直す必要がある。</li> </ul> </li> <li>○ 連携・広報 <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報活動に力を入れた結果、例年よりも高い倍率を実現することができた。</li> <li>・地域貢献活動 (落ち葉拾い) を実施し、地域との連携を深めた。</li> <li>・中学校や大学との連携を深めた。</li> </ul> </li> </ul>

<p>議事</p> <p>質問・意見・要望、回答等</p>	<p>(3) リーディング DX スクール生成 AI パイロット校の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2月 成果報告会</li> </ul> <p>→生成 AI をどのように・なんのために使用するのか・授業ではどのように取り入れるのかを講演。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 探求的な学びや共同的な学びが中心になった授業を目指していきたい。</li> <li>・ 今後も継続して生成 AI の使い方を試行錯誤していきたい。</li> </ul> <p>(4) 質疑応答</p> <p>○ 大津委員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ICT を使った授業は何を評価し、成績に反映しているのか。</li> </ul> <p>→記述テストではない部分をループリックを使用し評価している。</p> <p>→生成 AI に投げかけた質問の数に応じて関心意欲の観点の評価を上げる。</p> <p>○ 新田委員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ SNS を使った誹謗中傷の対策は何をしているのか。</li> </ul> <p>→携帯電話教室や YouTube やニュースを見せ、未然防止に務める。</p> <p>→情報の授業で架空の人物を特定させ、SNS の使い方次第ではすぐに身元がばれ、事件に巻き込まれる可能性があることを体験させ未然防止に務める。</p> <p>○ 林委員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ SNS の使い方次第では凶器にもなり得るので対策をお願いしたい。</li> </ul> <p>(5) その他</p> <p>特になし。</p> <p>(6) 校長挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校の電話が自動音声になり、8：30～17：00は繋がるがそれ以降または土日は繋がらないようになっている。→働き方改革になっている。</li> </ul> <p>→懸念点として学校外の方は繋がらないことに対してどう思っているかが気になる。</p>
-------------------------------	--